

山崎かな子

活動レポート vol.1

2024 年 4 月 15 日発行



2023 年 9・12 月、2024 年 3 月議会定例会を振り返ります

はじめに

応援してくださる皆様のおかげで、昨年の 9 月より最上町議会議員として活動を始めました。議員の役割とは何かを日々考える中で、一人ひとりの人生が豊かになるようなまちづくりを行っていきけるよう、皆様の声を聞き、伝わるように議会に届けていくことが使命だと感じています。

日々生活する中で、出会った方々からお話を聞かせていただき、一般質問や本会議、予算委員会の中で質問させていただいています。すぐに変化を起こすことは難しいものなのだと痛感していますが、諦めずに実行してもらえるよう継続して訴えていくつもりです。

議会をはじめ、議会広報づくり、勉強会、行事への参加など想像以上に忙しい日々ではありますが、皆様の声に耳を傾けられるような機会を今年度は多く作っていきたいと思っています。一人ひとりの尊い人生があり、支え合う集落があり、協力し合う町がある。まちづくりはみんなで考え、楽しく行動していくことだと思います。お気軽にお声がけください！

私がおこなった
一般質問

2023 年 9 月定例会

「最上町独自の子育て支援について」

「最上町の魅力が伝わる情報発信について」

2023 年 12 月定例会

「役場内の働き方改革について」

「町内における働く場の魅力づくりについて」

2024 年 3 月定例会

「本当に求められている子育て支援を」

「持続可能なまちづくりに向けた

計画的なスマートシティ化を」

pick up !
一般質問



本当に求められている

子育て支援は

子どもも、保護者も含めての

総合的な支援です。

9 月と 3 月の定例会では子育て支援についての一般質問を行いました。子どもたちが健やかに育っていく環境を整えることが保護者や保育・教育関係者の皆さんの使命ですが、同時に子育てに関わる方への支援も大切なことだと考えます。保育士不足により未満児の入園が保留になっていること、保育現場の業務量の適正化、小学生の放課後の過ごし方の選択肢を増やしていくことなどを質問しました。また、向町のあたごこども園と大堀保育所の統合の声も保護者や保育関係者から挙がっており、統合によるメリットを考えていただきたいと伝えました。

町長の答弁として、より良い保育・教育環境の整備について検討していくとのことでした。保育所の統合については、地域のシンボルである大堀保育所を無くしたくないが、検討委員会を立ち上げていくとのことでした。

pick up !
一般質問

厳しい財政状況だからこそ
工夫とアイデアで
官民連携の
革新的なまちづくりを行うべきです。

議員として町の予算を審議する機会をいただいておりますが、同様の人口規模の自治体と比較しても財政は厳しい状況にあります。しかし町には高い技術を持つ企業や、高品質の農畜産物を生産する農家、魅力的な観光スポット、そしてまちづくりのスペシャリストとしての役場職員が存在しています。それらの力を活かしあっていくことで、現状を好転させることは可能だと確信しています。

質問では、役場内の働き方改革をして個々の能力を発揮できる職場づくりや、町内企業の魅力を高めるための支援、まちづくりの目玉となるコンセプトを明確にしていくことなどを提案しました。同時に、情報発信を強化していくことで、観光客、移住者の目に留まるよう工夫が必要です。予算の使い方の工夫も含めて一歩進んだまちづくりを推進して行っていただきたいと伝えました。

本会議・決算、予算委員会での私の主な質問

まちづくり

- ・町有財産の修繕・維持費の増加について
- ・空き家登録の推進・活用について
- ・耐震化補助金と災害備蓄の現状について
- ・ゴミの分別とリサイクルの促進について
- ・移住体験住宅の設置とゲストハウス化について
- ・デマンドバスの乗降場と便を増やすことについて
- ・小中学生のデマンドバス利用無償化について

福祉

- ・障がいを持つ方とその家族への配慮とサポート

農林

- ・町の林業が抱える課題について
- ・アスパラガスの魅力発信と観光への活用について

観光・商工

- ・前森高原や赤倉温泉駅のトイレ整備について
- ・インバウンドを受け入れる DMO の設置について
- ・ゆけむり館の利用料改正について
- ・旧あべ旅館の活用や跡地利用について

教育

- ・不登校児と、保護者のケアと学びの選択肢の拡充
- ・子どもたちの夢を実現するための奨学金の拡充

病院

- ・最上病院のプライバシーの配慮について
- ・最上病院のクレジット決済の導入について

委員会活動

● 総務文教常任委員会

まちづくりや教育、財政などに関わる分野について、町政に反映できるような政策提案を行うことができるよう調査・研究を行っています。2023 年度のテーマは子育て環境について。屋内遊戯場の設置に向けた検討を行うため、南相馬市、高畠町、長井市の施設にて研修・見学を行いました。



● 広報編集委員会

議会だよりは、定例会後、約1ヶ月かけて作成します。より伝わりやすく、興味を持ってもらえる内容を目指し、「みんなの議会」など、新しい企画を取り入れてもらっています。編集やデザインの経験も活かし、イラストやレイアウトも一部担当しています。

